

平成 22 年度 第 1 回 磐田市旧見付学校協議会会議録概要

日 時 平成 22 年 7 月 22 日 (木) 15 : 00 ~

場 所 磐田市埋蔵文化財センター2 階研修室

出席者 ・旧見付学校協議会委員 8 名

松下会長、松本副会長、宮澤委員、加藤委員、兼子委員、高橋委員、鈴木委員、望月委員

・事務局 7 人

飯田教育長、鈴木事務局長、山崎課長、早澤補佐、神谷副主任、山中主事、古山囑託

傍聴人 なし

1. 委嘱状交付

青島委員退任により旧見付学校条例第 5 条により後任委員を委嘱。

望月委員を任命。任期は青島委員の残任期間 平成 22 年 6 月 1 日から平成 23 年 5 月 31 日

2. 議事

1) 平成 21 年度事業報告・平成 22 年度事業計画について

事務局より説明

〔1〕平成 21 年度事業報告

平成 21 年度入館者数 18,099 人 前年対比 1,033 人減

むかしの授業体験

7 月 31 日 (金)「国語」34 人参加、8 月 19 日 (水)「作って遊ぼう」57 人参加

企画展示

「近代教育と教科書」をテーマに 4 回開催

ボランティアスタッフ

14 名で運営。施設案内、イベント補助を行う。研修会 3 回実施

その他

1 月 26 日、文化財防火デーに合わせて防災訓練を実施

〔2〕平成 22 年度事業計画

むかしの授業体験

8 月 5 日 (木)「国語」、8 月 18 日 (水)「作って遊ぼう」を実施予定

企画展示

平成 22 年度は実施予定なし。常設展示の見直しを実施予定

ボランティアスタッフ

16 名で運営予定、施設案内、イベント補助等の活動を予定

主な意見

・入館者を増やす方策を考えるのが会議の最大の目的ではないか。どうしたら入館者が増えるか協議会でもっと議論するべき。

・ららぽーととかいろいろ発信する場所があるので、そこを利用して PR が必要。

2) 施設有料化について

事務局より説明

協議会で協議を重ねてきたが、有料化にあたり、現状より支出が多くなることが想定され、現時点での有料化は難しいと考える。有料化は中止でなく、今後の財政状況や整備状況などを見ながら、改めて検討していく。

主な意見

- ・入館者を倍増させれば、有料化をベースにもってくることができる、ということを考えながら、今後のやり方を考える。
- ・有料化すれば必ず入館者は減る。赤字になるからしばらく凍結という中途半端な感じではなく、磐田市の姿勢として文化財に対する行政は、今後もとらないということがあっていいと思う。

3) 旧見付学校館内展示について

事務局より説明

3階部分の展示について、民具、昔の遊び道具が雑然と置かれた状態になっている。平成22年度で来館者が楽しめるものという観点から展示の見直しを図る。